



根室の流氷 PHOTO by S.YAMAOKA

ごあいさつ「新年を迎えて」

代表取締役社長 川西 勝三

2004 Yamato 研修会



新商品紹介

次世代形トラックスケール
X線異物検査装置 XA2412D(高感度、小形、低価格)
プリンタ付高精度型体組成計 DF830 WM
デジタル式上皿自動はかり UDS-500N



国内展示会(INTERMEASURE2004)

体組成測定展示技術解説



海外展示会

PMMI展 サロン展





代表取締役社長
川西 勝三

「新年を迎えて」

あけましておめでとうございます。

昨年の日本の経済情勢は、輸出の増加、設備投資、個人消費の回復が見られ全般的には景気回復基調で推移しました。しかしながら、円高、原油価格の高値維持、個人消費の後退などによる景気の減速が懸念され、先行きは不透明となっています。また去年は、一連の台風による被害、新潟中越地震の発生などの大きな災害が発生した年でもありました。当社においても阪神大震災の記憶はまだまだ風化しておりません。被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げますとともに、被害に遭われた地域の1日でも早い回復をお祈り致しております。国内政治においても、郵政事業の民営化や三位一体改革などの構造改革が推進されていますが、少子高齢化、財政の健全化、税制の適正化などの課題が山積し、改革の成果が早く出てくることを期待しております。

この様な状況のなか、当社は1999年の新体制発足以降、売上が伸びなくても利益が出る企業体質を目指し、少数精鋭体制で成長市場に集中する、という経営を実践してまいりました。収益性の改善・国際企業への転換・財務体質の改善を基本方針に定め、経営スタイルを変革するための戦略を推し進め、借入金半減などの成果をあげ、**Yamato** ブランド力の向上を勝ち得ることができました。

しかしながら、今、日本の製造業は、世界的な激しい価格競争に巻き込まれ、先の見えない消耗戦が続いています。消耗戦から抜けだし製造業が発展するためには革新的な技術・商品が不可欠となります。

当社は、このような環境下において、革新的技術による世界No.1の商品創りへの取組を開始致しました。一例を挙げさせていただければ、昨年の研修会にて発表致しました次世代形トラックスケールは、**Yamato** にしかできない独創的なアイデアに満ち、世界No.1の商品に仕上げっております。このような世界No.1の商品によるビジネスを次々と創り上げていくために、技術力・販売力の更なる強化・高度化という課題に積極的に取り組んでいきたいと考えております。

世界のお客様に満足いただくとともに、計量・計測という社会活動の基本となる分野で社会に貢献し、企業価値を高める、という強い信念のもと、今後とも頑張っていきたいと存じます。

本年もなお一層のご支援とご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

2005年元旦

2004年度 Yamato 研修会を開催

2004年度 **Yamato** 研修会を、全国の有力販売店様28社のご参加を賜り、9月2日に神戸北野ガーデンにて開催いたしました。

開会宣言・社員紹介の後、川西社長より2004年度売上げ拡大にご尽力頂いた販売店様に心よりの感謝を込め、感謝状と記念品を贈呈させて頂きました。

そしてご出席各社のご代表として、株式会社王衡 斎藤社長様より謝辞を頂きました。

また、特別表彰の各賞につきましても、2004年度弊社の営業政策の展開と売上の向上に最も顕著な貢献を頂いた販売店様に対し、感謝を込めて表彰させて頂きました。

このあと川西社長より、革新的技術で社会に信頼と安全を提供しながら、計測の文化を創造し、ビジネスチャンスを提供し続けていく弊社の企業姿勢について発表致しました。

次に長谷川常務取締役営業統括役員より、2004年度普通はかり事業部方針を発表致しました。

Yamato は「真のグローバル企業」を目指すと共に、21世紀型の新しいビジネスモデルの構築に取り組んでおり、流通を担っていただく販売店各位様にも、それぞれの得意分野で更なる事業の発展を実現頂きたく、その

ためには弊社は新しいコンセプトの商品とサービスで販売店様との新たなパートナーシップの構築を目指したい旨、発表致しました。

新商品展示コーナーでは、「That's **Yamato**. 21世紀の市場ニーズを先取りする新商品の提案」をテーマに、健康関連機器 / 普通はかり / 産機・自動機器製品の3つのコーナーに分けてそれぞれの新製品を展示発表致しました。

研修会の後、同クラブ内のディナーショー会場において、皆様の日頃のご愛顧に感謝する懇親会を開催致しました。

会場では、**Yamato Music Festival Vol.4**と題し、恒例の弊社社長の演奏も加えたジャズバンドによるセッション

とクラシック音楽の演奏を楽しんで頂き、大変な盛り上がりの中に終えました。

翌3日は、ゴルフ組と観光組に分かれ、それぞれゴルファーあこがれの名門コース“広野ゴルフ倶楽部”でのプレーと、今話題の新選組の足跡をたどる京都歴史ツアーをお楽しみ頂くと同時にお互いの親睦を深めて頂きました。

2日間にわたる研修会・懇親会・観光を無事終了することができました事は、ご参加頂きました皆様のご協力の賜と深く感謝致しております。



次世代形トラックスケール

車重、軸重、輪重を世界最速15秒で同時計量可能

近年、大型車両の追突や横転、荷崩れ、パンク、タイヤの脱落などが引き金となり、一瞬にして多くの人の命を奪う悲惨な交通事故が増えています。これらの多くは、過積載運行や過労運転が原因となっています。

特に過積載は、車両の制動距離(ブレーキペダルを踏んでから停止するまでの距離)が延びるだけでなく、カーブなどで急ハンドルを切ると荷崩れや横転を起こしやすくなるなど、とっさの場合の応急措置が取りにくくなります。また、想定以上の荷重が車輪やタイヤに負担をかけることで損傷が発生し、不可抗力的に操縦不能な状況が起こります。

Yamatoではこのような状況を考慮し、「トラックの事故防止に役立つ」また、「企業のコンプライアンス(法令遵守)経営に役立つ」事などを目的に“次世代形トラックスケール”を開発いたしました。その名の通り、次の世代を担うトラックスケールである“次世代形トラックスケール”をご紹介します。

製品の概要

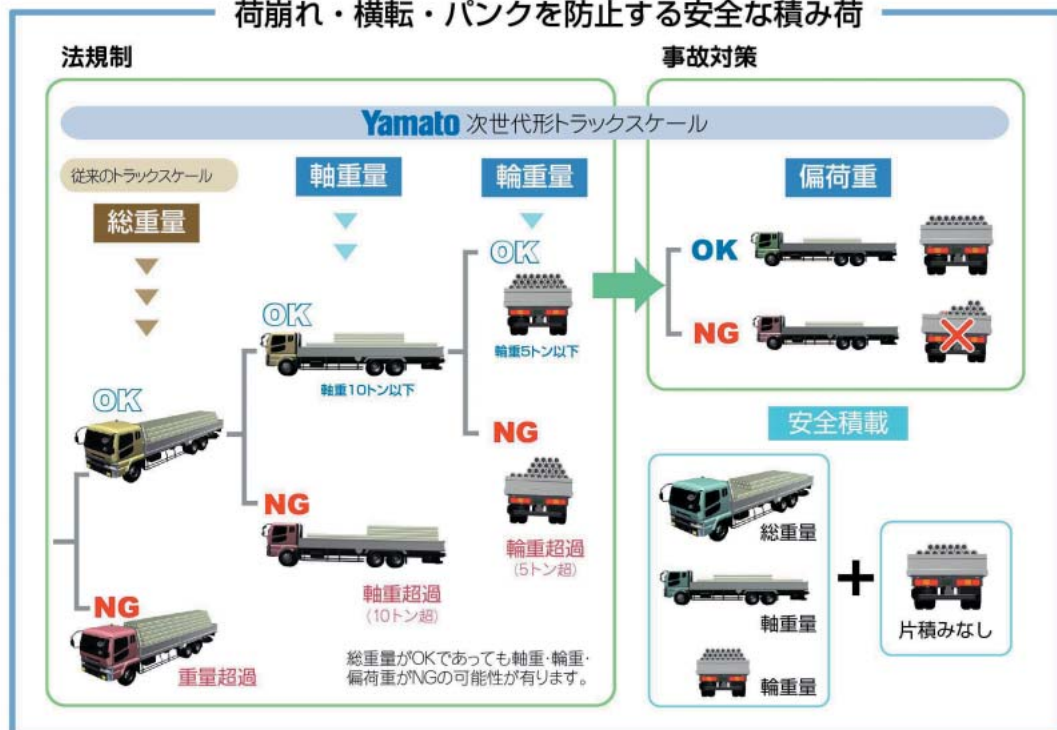
当社の『次世代形トラックスケール』は、トラックの総重量を計量する車重計、車軸単位の重量を計量する軸重計、車輪単位の重量を計量する輪重計、そして積荷の片寄りである偏荷重を一度に走行計量することが可能で、トラックが乗り込んでから計量結果が印字されるまでわずか15秒という世界初の速さを実現しました。これにより、危険を認識しながらも手間と計量時間がかかるなどの理由で拒否感を持つ運転手の心理的障害の解消と企業のコンプライアンス向上、計量待ちのために渋滞するトラックの排ガス抑制などCSRに貢献します。



特長

- 1) 安全面
 - ・車重、軸重、輪重が同時に計量できるオールインワンタイプ・隠れた事故原因である「偏荷重」も計量
- 2) 効率面
 - ・計量時間15秒で世界初の速さ・無停止計量で渋滞を緩和
- 3) 機能面
 - ・安全を証明するトレーサビリティ機能・設置済みのトラックスケールにも対応可能な柔軟性
- 4) コスト面
 - ・スリッパレスロードセルの採用で工事費を削減・ステンレス製デジタルロードセルでメンテナンス費を削減

荷崩れ・横転・パンクを防止する安全な積み荷



X線異物検査装置 XA2412D(高感度、小形、低価格)

この装置は、コンベヤ上を流れてくる製品を連続X線透視することによって、内部に混入した異物を自動的に検出して振分信号を出力する非破壊X線異物検出装置です。

検出可能異物は、鉄、ステンレスなどの金属片に加えガラス、石、硬骨、高密度プラスチック、硬質ゴムも対象となります。

心配なX線の漏洩に対しては、信頼できる安全設計となっており、長期に渡り安心して使用していただけます。

操作も非常に簡単で、操作パネル部に組み込まれたタッチパネル液晶ディスプレイには検査物のX線透視画像をリアルタイムで表示し異物混入位置が目視でも確認できます。

被検査物サイズは長さ60～290mm、幅最大240mm、高さ10～120mm 最大重量2kgで、搬送速度最大60m / 分と高速処理が可能です。

特長

- ・高感度ラインセンサと新画像処理ユニットにより、異物検出の難しい実際の検査ラインでも、的確に異物を検出します。また、従来の4つの異物検出モードに加え、2つの新しい異物検出モードを装備したことにより、検査対象物によっては、さらに高感度な異物検出を実現しました。
- ・缶詰、箱物の縁の影響を受けやすいものに有効なマスキング機能を充実し、様々な検査物への対応が可能となりました。
製品の割れや欠け、抜け、空洞を検査する欠品検査機能がマスキングと同時に使用可能です。
- ・装置は軽量、コンパクトで、容易に生産ラインに組み込むことができます。
重量は150kgと業界最軽量です。
電源は、100V(オプションで200V)仕様としているため、どこでも手軽に設置できます。
- ・異物検出時の画像は最大2000画面まで内部メモリに記憶できます。(JPEG 70%使用時) また、USBポートが標準装備されており、USB対応外部記憶メディアを接続することにより、設定条件・検査結果・運転時のNG画像データを取り出すことが可能です。



デジタル式上皿自動はかり UDS-500N

これまでUDSシリーズは「取引・証明」行為で使用することができる計量器として扱ってまいりましたが、高精度計量を実現するためにユーザ様のご使用場所において校正ができる様にとのご要望に応え、UDSシリーズとしては初めて「取引・証明以外用」の新品UDS-500Nを発売致しました。

- 商品の定量個数詰め作業や欠品チェックに
- 多種多様な生産・製造現場での配合・検品・選別など工程内管理用に
- 企業、学校、研究機関、個人での研究・実験・取引証明を伴わない計量にと「取引証明以外」でのご提案市場はあらゆる業種・業界にわたっております。

特長

表示分解能1 / 5000を実現。
1台2役、カウンティング(個数計算)機能標準搭載。
本体高さ81mmと低く物の載せ降ろしに便利。
本体質量が、15kgの軽量・コンパクトタイプ。
乾電池(単1×4本・別売)とACアダプタ(オプション)の2way電源。電池寿命は500時間(マンガン乾電池使用時)



ひょう量	2.5kg	5kg	10kg	15kg
目量	0.5g	1g	2g	5g
表示分解能	1 / 5000			1 / 3000

プリンタ付高精度型体組成計 DF830 WM

体重に加えて体の脂肪の割合を測定できる体脂肪計は、今や一家に一台の昨今、しかし体重や体脂肪率だけでなく、さらに体の中の筋肉量や骨量、水分量、基礎代謝量などを測定する体組成計が普及傾向にあります。このたび多方面のお客様のご要望を集約し、より高精度でよりお求めやすい「プリンタ付高精度型体組成計 DF830 WM」を発売致しました。

特長

- 体重・BMI・標準体重
- 体重を最大計量135kg、最小表示100gでプリント。BMI(体格指数)から見た、標準体重も計算。
- 内臓脂肪断面積指数・体脂肪率(体脂肪量)
- 体脂肪の中でも生活習慣(食事)に影響がある内臓脂肪をプリント。自分がどの肥満タイプか把握する事ができます。
- 骨格筋量(全身・腕・脚)・筋肉率・基礎代謝量
- 部位別の骨格筋量を量とレベルでプリント。基礎代謝量を増加させるための目安が把握できます。
- 推定骨量・水分量
- 無理な減量は骨量の低下(骨粗鬆症)にも繋がります。水分量は少なければ脱水症状、多ければ浮腫にも繋がります。

指示部

立ったままで操作から測定までスムーズにできます。操作をナビゲートするメッセージを表示します。

プリンタ

約5秒間でプリント。設定によりプリント1枚・2枚プリントしないを選択。

計量部

最大計量:135kg
最小表示:100g



ソリューション機能としての歩数計付き
DF830WMには「歩数計型体脂肪計 DF505 4台が付属しています。理想的な減量・健康維持には適度なウォーキングが欠かせません。1日の目標歩数が自動的に設定される事により、ソリューション効果も高まります。

注意スタンプ

Yamato 2004/09/02 10:40	
体組成計 ポディプランナー	
BMI	22.9 ()
↓	
体重	61.6kg ()
↓	
体脂肪量	15.2kg ()
↓	
内臓脂肪指数	100 ()
↓	
筋肉量	19.5kg ()
↓	
(腕の筋肉量)	2.5kg
(脚の筋肉量)	9.0kg
↓	
体脂肪率	24.6%
↓	
筋肉率	31.7%
↓	
基礎代謝量	1374 kcal
↓	
骨量	2.1kg
↓	
水分量	34.0kg
↓	
標準体重	59.2kg
標準との差	+2.4kg
BMI	普通体重
体脂肪率	軽度肥満
内臓脂肪指数	注意
筋肉レベル(1~9)	
全身	3 標準
腕	5 やや多い
脚	2 やや少ない
**** 個人情報 ****	
No.	1
身長	164cm
へそ高さウエスト	80cm
年齢	45才
性別	男性

経過分析による健康管理活用例

印字例

Yamato 2004/06/21 10:30	
体組成計 ポディプランナー	
BMI	26.6 ()
↓	
体重	77.0kg ()
↓	
体脂肪量	21.4kg ()
↓	
内臓脂肪指数	120 ()
↓	
筋肉量	23.5kg ()
↓	
(腕の筋肉量)	2.8kg
(脚の筋肉量)	10.7kg
↓	
体脂肪率	35.8%
↓	
筋肉率	28.9%
↓	
標準体重	19.9%
標準との差	2.5%
BMI	3.7%

()内に前回との差をご記入ください。重要な体組成(体重、体脂肪、筋肉、内臓脂肪)の変化を数値で確認できます。

体重の減少は、体脂肪の減少？
あるいは筋肉の減少？
生活習慣の改善に重要なポイントです。

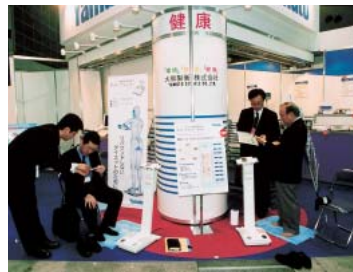
(社)日本計量機器工業連合会の主催による第21回国際計量計測展が「拓かれる!新たな計る、測る、量るの世界」をテーマとして、国内はもとより、韓国、中国などを代表する企業が、最新の技術を携えて出展、2004年4月7日～9日の3日間、東京国際展示場(東京ビッグサイト)にて出展開催されました。今開催は、特別展示ゾーンとして、「環境」「安全」「健康」をテーマとした『はかる技術の情報プラザ』において、新しい計量計測の世界が紹介されました。

当社の展示場所は、東4ホール:M-54に位置し、魅力有るコンセプトの新商品を多数展示しました。自動機器商品としては、環境・安全を重視したオートチェッカ(CUH型)、X線検査装置、金属検出機など。産機商品は近未来の廃棄物収集システムであるパッカー車用荷重計システムやゴミ排出者の排出量管理システム(エコウェイボックス)を紹介。普通はかり商品は主力商品であるデジタル

台はかり、デジタル上皿はかりと高精度型体脂肪計の新商品を展示紹介しました。

特に今回出展の中で最も注目を集めたのは、何といっても【体脂肪測定コーナー】において実演を行った「画像計測による最新の体組成分析」でした。モデルを配して見事に分析結果に現れた技術水準の高さは、来場者はもちろんのこと出展企業に対しても与えたインパクトは絶大なものであります。

今回、3日間の開催期間で国内外から約3.6万人の総入場者を数え、当社ブースにご来場頂いた方々は約500人の盛況な結果となりました。この事は、ご多用の中ご来場頂き、ご商談賜ったお客様のお陰であると深く感謝する次第です。最後にこの展示会の企画、立案、設営、商品担当など、運営にご協力頂きました関係各位には紙面を借りまして、お礼申し上げます。



体組成計測展示技術解説

ヒトのからだには様々な組成が存在しますが、大きくは「脂肪と除脂肪」の二つに分けられます。この脂肪と除脂肪は、解剖の結果からそれぞれの密度が定められていますので、からだ全体の密度さえわかれば脂肪を正確に計測することができます。通常、体密度法は水中に潜って計測するのですが、この体密度を画像から計測した装置が、INTERMEASURE 2004で発表した「Yamato 複合型体組成計測装置」です。まず、黒いカーテンで覆われた幅3m、高さ2.5m、奥行き1.5mの装置内に被験者を立たせ、縦一列に並んだ3台のカメラで全身を撮影します。撮影は正面から始まり、その後は時計回りで複数の角度の撮影を行います。これらの画像を組み合わせることで、体長、四肢長、四肢周囲径、体幹部周囲径、そして体密度のもととなる体積の計測が可能となります。さらに、装置内にはインピーダンス計が内蔵しており、これらのデータと各部位のインピーダンスをCollaborateすることで、体脂肪率の精度 $r=0.961$ 、 $SEE=1.8\%$ とこれまでにない高精度を実現させました。お客様の反応も上々で、衣料品メーカーなど、健康関連以外の分野からも高い評価を受けました。普通はかり事業部では今後も世界一の技術を目指し、健康管理に役立つ商品を開発したいと考えております。



海外展示会

Pack-Expo 2004(PMMI 展)

2004年11月7日～11日迄、アメリカ・イリノイ州シカゴの McCormick Place で“Pack Expo 2004(PMMI)”展示会が開催されました。同展示会はアメリカにおいて最大の国際包装機械工業展です(約2000社が出展)。5日間の会期中に約5万人(米国外から約6千名)の来場者があり非常に盛況でした。

当社の米国現地法人であるYamato Corporation (YCO) がブースを構え、データウェイ、オートチェッカ、ケースパッカーといった主力製品を展示しました。また数多くの得意先のブースにおいても当社の製品を展示していただき、当社製品の魅力、幅広いネットワーク、そして何よりもYamatoブランドの強さを随所にアピールすることができました。

現在、多くのお客様からのたくさんのお引き合いに営業マンはうれしい悲鳴を上げて奔走中です。

米国という世界を代表する市場においてYamatoの存在感がまた一段と大きくなった印象を受ける展示会となりました。



サロン展



2004年11月22日～26日、パリ郊外の Villepinte で Salon de L'Emballage 2004 が開催されました。この展示会は2年に一回開催さ

れるフランス最大の包装機械展示会です。フランスは包装機械生産で世界第5位に位置する非常に大きな市場で、その規模の大きさに比例し、多数の包装関連機器企業が出展した展示会でした。

Yamatoブースは日本庭園を意識した造りで趣向を凝らし、お客様の目を大いに引きました。得意先の包装機会社からも賞賛を受け、展示会のプレスの取材も受けるなど大いに好評を博しました。



出展した器物は、データウェイ PLUS、データウェイ PLUS/パスタモデル、データウェイ COMPACT、オートチェッカGシリーズ、ケース

パッカー FCP-550 Vで、計量から箱詰までのレンジを扱えることをアピールしており、フランス展示会に久しぶりに出展したケース

パッカーは特に好評を得ました。商談も活発に行われ、フランスはもとより、ベルギーなど近隣の諸国や、中近東からも多数お客様がお見えになりました。

従来からのお客様にも多数ご来場頂き、当社の製品がたくさんの方にご愛顧いただいていることを実感しました。

Yamatoは最新文化の発信基地であり創意工夫に優れたフランスの国民性に受け入れられる製品を生産してきました。これからも先端技

術を駆使したNo.1商品を提供し世界に貢献してゆきます。



信頼・技術・創造
ヤマト 大和製衡株式会社

URL : <http://www.yamato-scale.co.jp/>

本社営業	〒673-8688	兵庫県明石市茶園場町5番22号	TEL.078-918-5555
普通はかり営業課	〒673-8688	兵庫県明石市茶園場町5番22号	TEL.078-918-6540
東日本支店	〒113-0033	東京都文京区本郷1丁目28番23号	TEL.03-3815-5181
中日本支店	〒456-0018	名古屋市中区新栄3丁目2番1号	TEL.052-683-1031
札幌営業所	〒062-0904	札幌市豊平区豊平四条7丁目2番1号	TEL.011-842-7877
千葉営業所	〒264-0025	千葉市若葉区都賀3丁目19番1号	TEL.043-214-3920
九州営業所	〒812-0018	福岡市博多区住吉4丁目3番2号	TEL.092-471-1921

2005年1月発行

04121300 ik